

## 金曜日の会 報告

1 期 日 10月2日 19:00~21:00

2 場 所 倉敷労働会館

3 参加者 O. AR. AK. AS. TA. Y0

4 内 容

『側転』映像 AR. AS

『注文の多い料理店』映像 AK

○側転では、フラフープではなくCDが転がるイメージを持つことが大切です。違いは、面です。胸を開き、肩越しから腕の裏側・指先を見て、膝を使って揺れ、吸い上げて着手に向かいます。また、腰を高くキープすることも重要です。子どもたちの状態を見ながら、川わたりをうんとさせたり、壁Y字立ちをさせることも必要になります。また、できるようになれば連続で行うといいです。2回目の方が、リラックスしていて美しくなるからです。更に、練習の各段階においてグループを作り、見合い教え合うことで、子どもどうしの横のつながり(人間関係)を作ることができることも、私たちは意識的に行う必要があります。

○『注文の多い料理店』の映像から、子どもたちが学習を(考えることを)楽しんでいる様子が伺われました。それは、教師がていねいに教材解釈をし、子どもたちの意見を楽しみに聞いて生かそうとする姿勢を持っているからだと思います。相手のよいものを引き出す上で、とても大切なことです。ただ、私も含めて、だらだらと授業が流れていく課題も見られます。やはり、いかにして(どこで、どのような)対立を組むか?根拠はどこか?を考え、子どもたちを論理的思考の世界に入れていく必要があります。Y0